



Sony Computer Entertainment Inc.

2004年1月14日

**「プレイステーション 2」全世界生産出荷累計7,000万台を達成
～2003年の年末商戦期においてPS2専用ソフトウェアが
前年比27%増加、過去最高の6,600万本の出荷を記録～**

「プレイステーション 2」(PS2)は2000年3月4日の国内発売以来、家庭用エンタテインメントの標準プラットフォームとして全世界で引き続き好調に販売数量を伸ばしており、2004年1月13日時点で全世界の生産出荷台数が累計7,000万台に達しました。PS2発売から現在までの約3年10ヶ月間における7,000万台という出荷数量は、「プレイステーション」(PS)の発売後同期間の出荷台数に比べて約1.6倍の数量となり、PSより約1年1ヶ月早い7,000万台達成となります。

今年で発売から丸4年を迎えるPS2は、2003年の年末商戦期(11月および12月の2か月間)において、ソフトウェアの生産出荷本数が全世界合計で過去最高となる約6,600万本を記録しました。一方、ハードウェアは急激な普及期にあった前年同時期には及ばないものの、全世界で引き続き高水準の約783万台の実売(セルスルー)数量1を記録しました。

PS2ハードウェアは、日本国内で11月・12月の2か月間に2004年初週を加えた実売数量1が前年同時期を約18%上回る約111万台となり、欧州(PAL地域)では11月・12月の2か月間の実売数量1が前年同時期を約5%上回る約356万台となりました。北米では、同2か月間の実売数量1が約294万台となりました。これらの結果、その他の地域を含めたPS2ハードウェア全体では同2か月間で約783万台の実売を記録しました。

一方、PS2専用ソフトウェアは、本格的な収穫期に入っており、全世界で2,900以上のタイトルが発売され、累計生産出荷本数は5億本を超えています。年末商戦においても、全世界で魅力的なタイトルが多数発売され、多くのヒット作品が生まれました。欧米では当社制作の「EyeToy」シリーズが欧州(PAL地域)だけで240万本を超える大ヒットを記録したことに加え、エレクトロニック・アーツ社の「Medal of Honor Rising Sun」「Need for Speed Underground」「The Lord of the Rings; The Return of the King」「FIFA Football 2004」、アクティビジョン社の「Tony Hawk's Underground」などの新作タイトルが大ヒットを記録しました。日本では当社制作の「みんなのGOLF4」が100万本を超えるヒットとなり、「グランツーリスモ4 “プロログ”版」が70万本以上の出荷2を記録したほか、(株)バンダイの「機動戦士Zガンダム エウゴvs.ティターンズ」、(株)ナムコの「太鼓の達人 あっぱれ3代目」、(株)カプコンの「バイオハザード アウトブレイク」などがヒットしました。これらの結果、11月および12月の2か月間におけるPS2専用ソフトウェアの全世界生産出荷数量は前年同時期を約27%上回り、同期間では過去最高となる約6,600万本を記録しました。

SCEIは今後も「プレイステーション」および「プレイステーション 2」のビジネスを通じて、音楽・映画・放送・出版などが融合する新しいブロードバンド時代の「コンピュータ・エンタテインメント」の創造と市場拡大を推進してまいります。

以上

< P S 2 ハードウェア仕向地別生産出荷累計台数 > (2 0 0 4 年 1 月 1 3 日現在)

日本 (アジア含む 3)	1,618	万台	(発売日	2000年	3月	4日)
北米	2,926	万台	(発売日	2000年	10月	26日)
欧州 (P A L 地域)	2,456	万台	(発売日	2000年	11月	24日)
全世界合計	7,000	万台				

- 1 ハードウェアの実売数量は当社調査による推計値。
- 2 “PlayStation 2”レーシングパックの出荷分を含む。
- 3 韓国およびその他アジア地域への出荷分を含む。